

ニコルさんの

え ほん
『にっこいあいさつ絵本』

— 第2話 —

おかあさんは
まき
なんでもわかる？の巻



キャラクター紹介

あいちゃん



小学校3年生。ちょっとおっちょこちょい。あいさつはちょっとにがて。でも正義感は強く友達おもしろい、おねえさんタイプ。元気な女の子。

さっちゃん



あいちゃんと同級生。おしとやかな女の子。いつもお話する時は小声。あいさつや礼儀をよく知っているが、はずかしがりやさんなので、自分からあいさつはにがて。

ニコルさん



バーディ

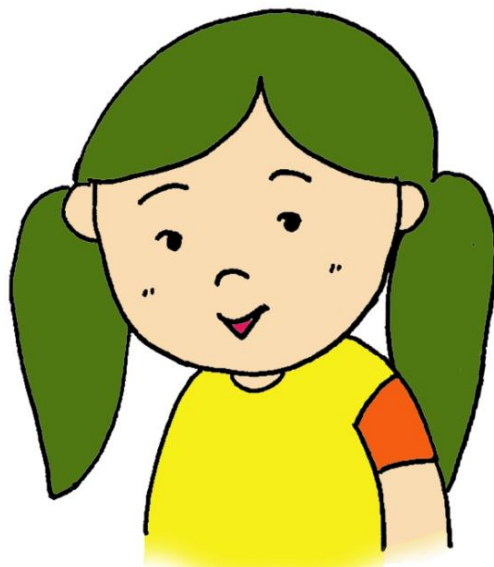


明るいあいさつが交わされていると、うれしくなり歌いだす。
ピヨロロ♪ピヨロロ♪
ニコルさんが大好き。
あいさつが大好き。

あいさつ大使。世の中みんなにあいさつの大切さをわかってもらうために活動をおこなっている。

明るい家庭は明るいあいさつから、明るいあいさつは明るい家庭から、をモットーにしている。

おかあさんは なんでもわかる？ の巻



ニコルさん。
おはよう
いれごもね。



おはよう！
あいちゃん。
さっちゃん。



おかあさんは なんでもわかる？ の巻

どうしたの？

あいちゃん。

不思議な顔をしてるね。

ニコルさん。

不思議なことがあるの。

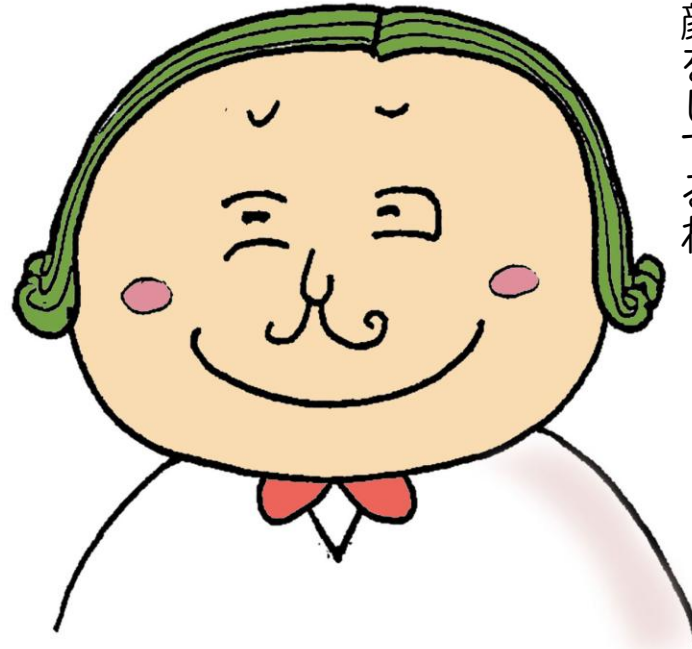
うちのお母さんのことだけじゃ……

お母さんは、

あいのこと

なんでも

わかってちゃうの。



おかあさんは なんでもわかる？ の巻

あさお
朝起きたら、

かあ
カゼでだるかったんだけど、
お母さんは

すぐわかつちやった。

なんでだろう。



ふおおおお。

そうかい、そうかい。

かあ
お母さんは、

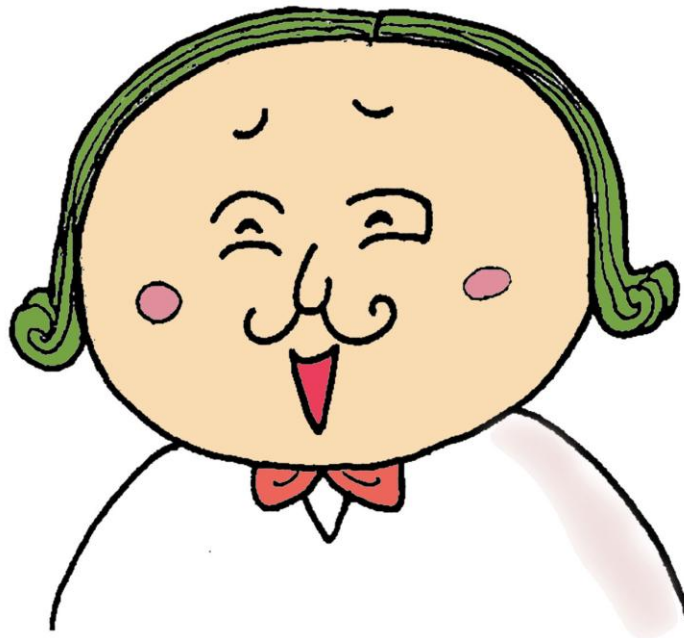
あいちゃんのことを

よく見てるね。

けさ
今朝はお母さんに

「おはようー！」って

げんき
元気に言えたかな？



おかあさんは なんでもわかる？ の巻

ん〜ん。

ちよっと

い
言えなかったの。



かあ

あいちゃんのお母さんは、

まいあさ

毎朝の「おはよう！」の

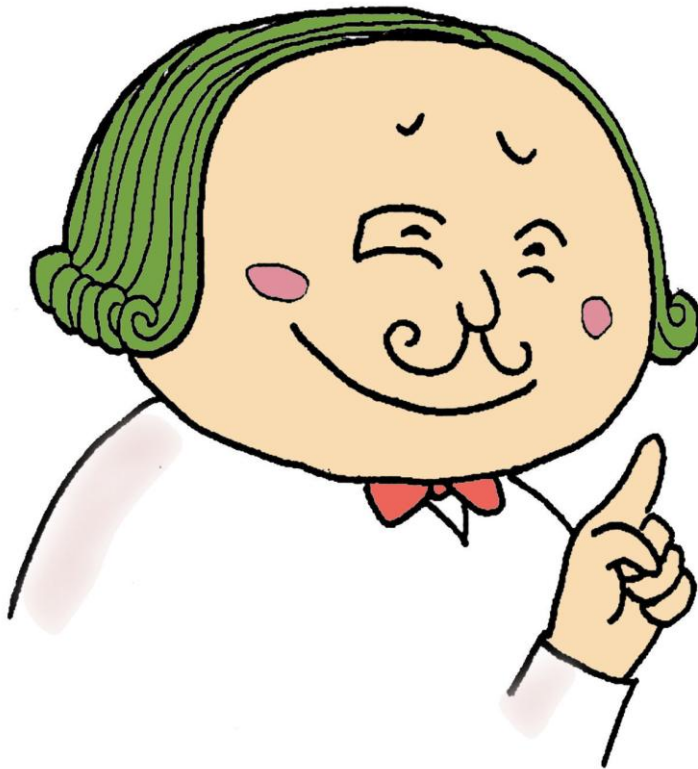
あいさつで、

あいちゃんが

げんき

元気なのか、

わかるんだよ。



おかあさんは なんでもわかる？ の巻

えーっ！そうなの？

でもねニコルさん、

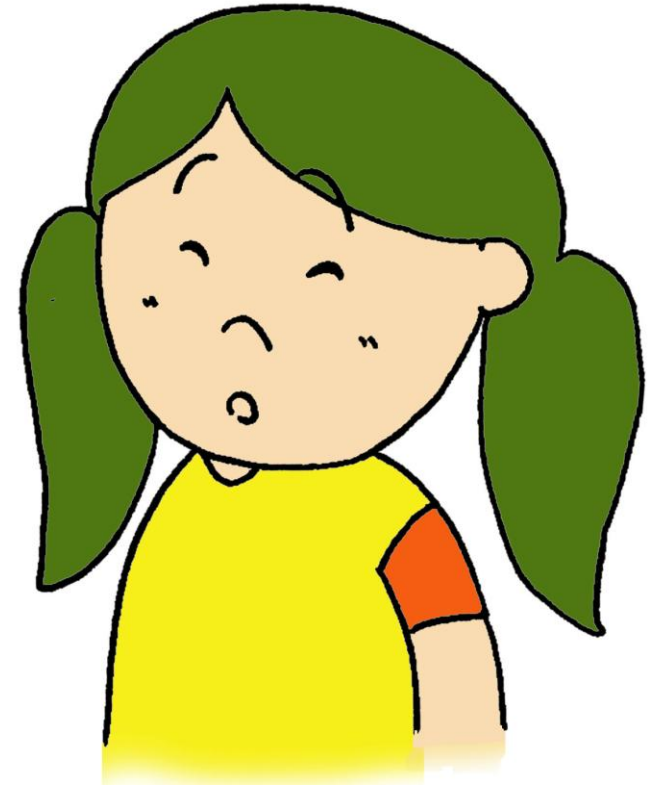
あいちゃんはわかりやすいよ。

おも思ってること、

かおすぐ顔に出るもん。

おじるとこわいしー。

さっちゃん
ひびーいっ。



おかあさんは なんでもわかる？ の巻

でもね。それは

あいちゃんの

かあ

お母さんだけが

とくへつ

特別にわかるわけじゃないんだ。

あいちゃんとさっちゃんも

ともだち

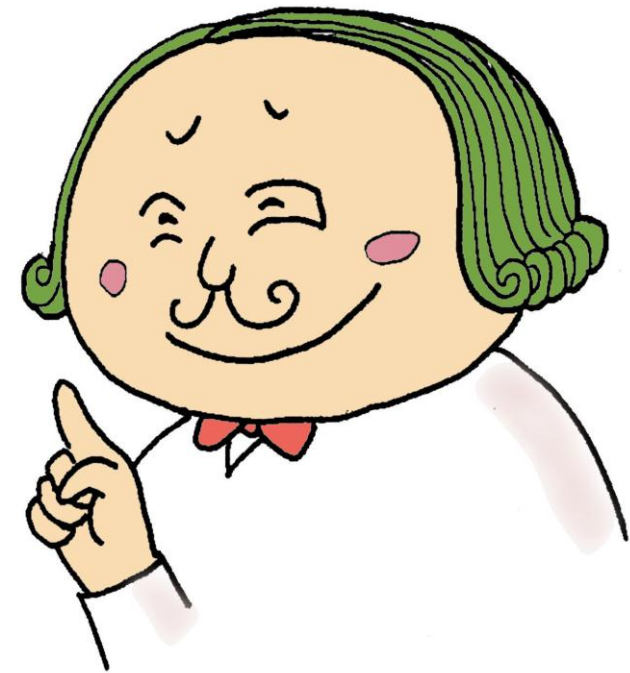
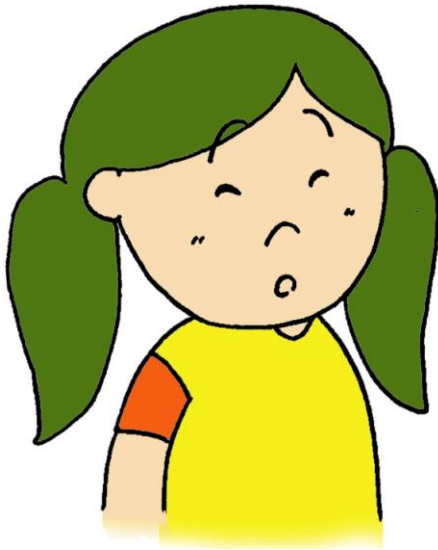
お友達が元気か、

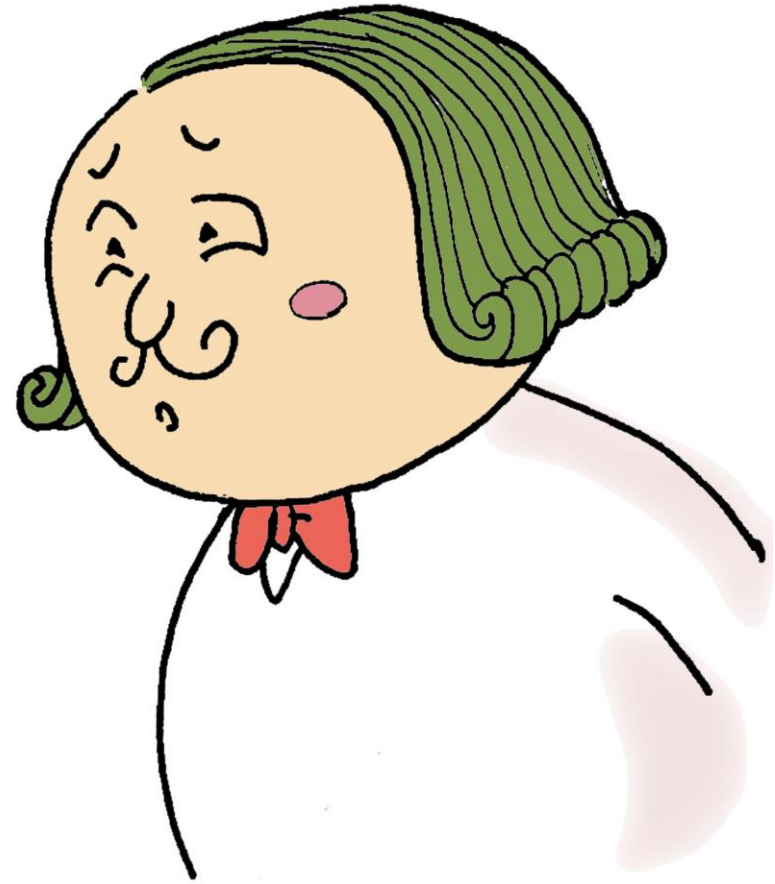
げんき

元気でないのか

「あいさつ」するとわかるんだよ。

えーっ っ？っ？





いつも元気なお友達が
げんき ともだち

「あいさつ」しなかったり、

声が小さかったりするときは、
こえ ちい

何かあったんじゃないかな。
なに

嫌なことや
いや

困ったことがあったときも、
こま

そうなるんだよ。

なかなか話しにくいけども、
はな

明るく「あいさつ」をかけられると、
あか

楽しく話できたりするよね。
たの はな

おかあさんは なんでもわかる？ の巻

ピ°ヨヨヨヨ♪ピ°-ピ°ヨヨヨ♪

わかったあ。

ニールさん。

「あいさつ」って
魔法まほうみたいね。

そうね♪

バーディも
喜んでるのおよろこ



おかあさんは
なんでもわかる？ の巻
おしまい。

お父さま・お母さまへ

こんにちは。米沢市市民憲章推進協議会『あいさつのまち推進事業プロジェクト』です。

ニコルさんの『にっこりあいさつ絵本』第2話を読んでいただきありがとうございます。

あいさつのまち推進事業プロジェクトは2007年4月からあいさつの推進のための活動を行なっています。

プロジェクトでは、市民のみなさんに

- ・『あいさつ』する事の意義を理解してもらい、
- ・『あいさつ』を行わなくなった理由を軽減し、
- ・『あいさつ』しやすい雰囲気(環境)をつくり

『あいさつが飛び交うまち』に繋がたいと考えています。

絵本を通じ、子どもたちにもあいさつの大切さを伝えたいと考え、絵本作成も2話目となりました。

ボランティアによる作成のため拙い部分も数多くあると思います。

しかし、この絵本をきっかけに子どもたちが『あいさつ』の大切さを知ってくれればと期待しています。

今後も引き続き、毎月25日の“ニコるでい”に合わせ、定期的に発行を予定しています。

『近頃あいさつを交わす機会が少なくなった。』
と感じた事はありませんか？

あたたかい『あいさつ』が以前はもっと多く交わ
されていた気がします。

みなさんは そう感じていませんか？

【お父さま・お母さま そして、みなさまへのお願いです。】

今回のお話のテーマはコミュニケーションです。

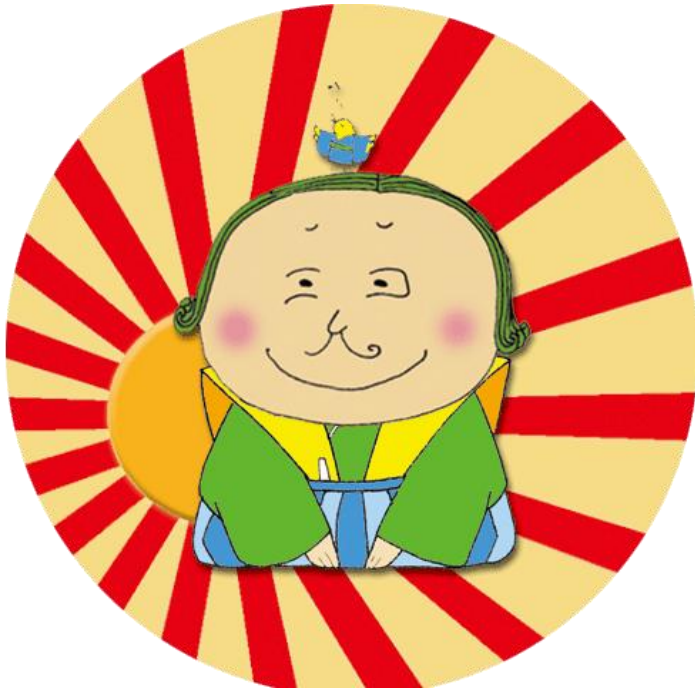
家庭内での『あいさつ』は礼儀や習慣、決まりごとと思われがちですが、『あいさつ』を交わすことには深い意味があります。日常、何気なく実践されている『あいさつ』、実はその一つひとつに意義があると考えています。

毎朝の『あいさつ』が家族の体調管理に結びついていること。そして、お友達同士のコミュニケーションのためにも『あいさつ』はとても重要であること。これらを知ってもらいたいという意図でお話をつくりました。

『明るいあいさつは明るい家庭から。』『明るい家庭は明るいあいさつから。』

お父様・お母様、みなさまの実践をお願いいたします。





ニコルさんの「にっこりあいさつ絵本」 ー第2話ー
「おかあさんは なんでもわかる？」の巻

平成20年11月25日(ニコるでい) 初版 発行

絵：渡辺さおり

編集・発行：米沢市市民憲章推進協議会

あいさつのまち推進事業プロジェクト

〒992-8501 山形県米沢市金池5丁目2番25号

米沢市役所秘書広報課 内

T E L : 0238-22-5111 (内線3002)

E-mail : hisyo-ka@city.yonezawa.yamagata.jp

HPアドレス：

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/shisei/hisyo/siminkensyou/kensyou/index.html>

この絵本の著作権は米沢市市民憲章推進協議会にあります。
本書の一部あるいは全部を無断で複写複製することは、法律
で認められた場合を除き、著作権者の権利の侵害となります。
その場合は予め米沢市市民憲章推進協議会あてに許諾を求
めてください。

ただし一部例外として、あいさつ運動のための複製・頒布は
おおいに許可します。